

迎春

2012

— 年頭ごあいさつ —

明けましておめでとう
ございます。年頭にあたり
各位のご健勝とご活躍
を心からご祈念申し上げ
ます。

昨年3月11日に発生し
た東日本震災、津波の襲
来は、自然の恐ろしさを
忘れがちな我々に強烈な
メッセージを与えました。
また福島原発の事故は文
明の災禍とも言うので
しょうか、コントロール出
来ない技術にまで踏み込



南部町長
坂本 昭文

んでいた私たちの文明が、
取り返しのつかない処ま
で来てしまっていた事に
皆が気づき、未来に向け
て心晴れない気持ちで過
ごしています。本年は3
月11日を乗り越えて未来
への夢や形を作っていく
年にしようではありません
か。

南部町は鳥取西部地震
で支援を頂いた岩手県宮
古市に支援を行う事を決

定し、18日には藤友副町
長を隊長に17名の支援隊
で出発しました。寝袋、
食糧は元より簡易トイレ
まで準備して、医薬品、
精白米1500kg、灯油
2000ℓ、町民の皆さ
らにご提供の新品タオル等
4トン車満載の支援物資
を届け、避難所で医師や
看護師、介護福祉士など
専門職による支援をして
まいりました。